

2026 年度 JICA 研修員の大学等訪問 募集要項

1. 目的

- 1) 大学等(短期大学・高等専門学校・専門学校等を含む。以下大学等と記載)の主に2、3年生のゼミ等に対し、開発途上国から来日している JICA 研修員と直接交流する機会を提供する。また、コロナ禍や円安等により、海外に行くことが難しくなった学生たちが、気軽に研修員たちと出身国の現状や課題、現在、日本で学んでいることや帰国してからのキャリア等について語り合うことで、開発途上国や異文化理解、国際協力、自分自身の将来像に対して考える機会とする。
- 2) JICA 研修員が日本の大学生等との交流を通じて、日本の社会、文化、教育についての理解を深める。

2. JICA 研修員とは

JICA が実施する技術協力の一環として、開発途上国政府からの要請に基づき、日本で専門的な技術を学ぶために来日している開発途上国の行政官や技術者等です。出身国はアジア・アフリカ・中南米・オセアニア等のさまざまな国や地域です。コロナ禍以前は全国で年間約1万人の研修員が来日し、そのうち JICA 中国では年間約 100 か国から約 500 名以上の研修員を受け入れてきました。研修員の中には、数週間から1年未満の期間に日本各地に滞在し、国別やテーマ別に学ぶ短期研修員と、日本の大学院の修士課程・博士課程で学ぶ長期研修員がいます。

3. 実施日

2026 年度は全 5 回の実施を予定しています。

いずれも日本の大学院で学ぶ長期研修員が大学等を訪問しますが、双方向で議論することを前提に、10～20名程度のゼミやサークル単位での参加を募集します。

なお、研修員は、広島大学だけでなく岡山大学、山口大学でも学んでいますので、広島県内だけでなく、岡山県内及び山口県内で日帰り往復できる範囲内の大学等であれば訪問は可能です。

なお、山口県・岡山県に所在する大学等であっても、広島大学から片道2時間程度の距離であれば、下記第3回以降にお申込みいただくことも可能です。

実施する日程は、7月～12月頃までの期間(ただし10月を除く。)の平日とします。

区分	年月日	研修員在籍校	対象国	研修員数	応募締切
第1回	応募校が提案する日 (7月～12月の平日。 ただし10月を除く。)	岡山大学	訪問先決定後調整	5/8 (金)	
第2回		山口大学			
第3回		広島大学			
第4回					
第5回					

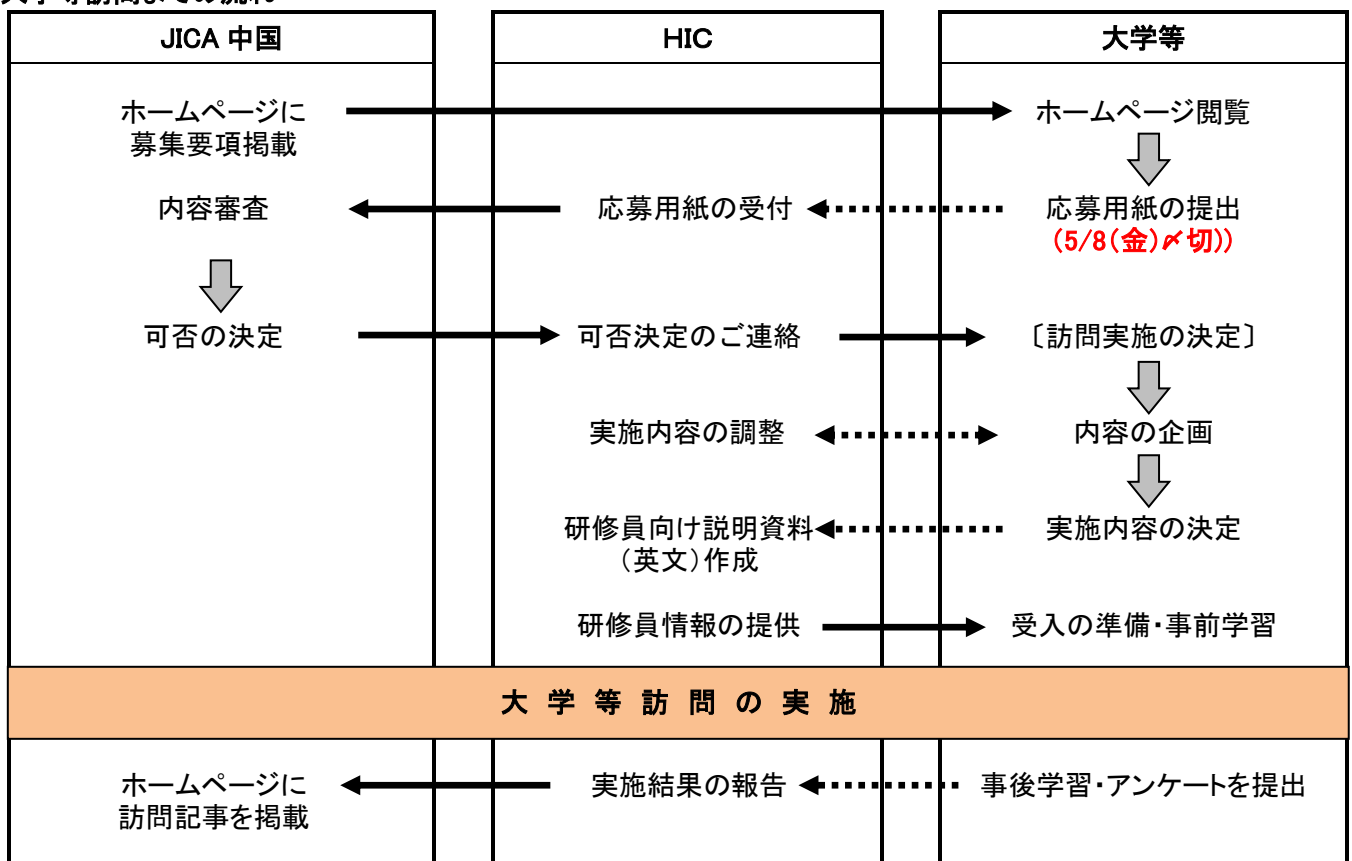
4. 内容について

- 1) 本コースの JICA 研修員は、基本的な英語会話能力を持ち合わせていることを前提としていますが、英語が母国語ではない者も含まれる旨ご了承ください。
- 2) 実施担当は、JICA 中国が本プログラムの業務を委託している、(公財)ひろしま国際センター(以下、HIC)研修部です。
- 3) 訪問当日は、HIC の職員1名が引率・同行しますが、同行者は、研修員の引率や緊急時のサポートを目的としています。申込団体(以下団体)側のプログラムの司会進行や通訳は行いません。通訳が必要だと感じられる場合は、団体にてご手配いただくようお願いします。
- 4) プログラムは、受け入れる団体が主体的に企画し、HIC 担当者と調整しながら組み立ててください。
- 5) プログラムは参加者と研修員がお互いに交流し、違いを感じられる内容になるよう、ご注意ください。

5. 大学等訪問が可能な条件

- 1) 原則大学等のゼミ単位(もしくは10人以上の有志のグループ)です。
- 2) プログラムは、2時間～半日で実施とします。

6. 大学等訪問までの流れ



7. 応募方法

別紙「JICA 中国 研修員の大学等訪問 応募用紙」に必要事項をご記入いただき、下記お申し込み先まで、E-Mail または FAX にてご応募ください。

8. 応募締切

5月8日(金)まで

※応募締切後2週間以内を目安に選考結果をご連絡の予定です。

9. 選考方法

- 1) 応募内容を確認の上、本プログラムの目的に合致すると判断される企画内容を選考させていただきます。
- 2) 募集回数を超えるご応募があった場合には、応募いただいたプログラムの内容にて訪問先を決定します。
- 3) 今回募集する事業については、日程決定後、プログラム内容に合わせて参加研修員の募集を行います。そのため、参加研修員の人数確定までお時間をいただくこととなる旨、ご了承ください。また、ご提案された人数でのご希望に添えない場合がございます。その場合は日程の変更や、調整がつかない場合はプログラム実施の中止をお願いする場合がございます。その場合をご了解ください。
- 4) その他、感染症の流行や天候等止むを得ない理由によりプログラムが中止となることがあります。

10. 経費について

- 1) 研修員及び同行者の交通費をご負担いただく必要はありません。謝金等も不要です。
- 2) 交流プログラム内容によって必要となる経費(食事代、茶菓代、文房具、通訳備上費など)は、原則団体負担となります。

お申し込み&お問合せ先

(公財)ひろしま国際センター研修部 担当:河原(かわはら)
〒739-0046 東広島市鏡山 3-3-1 ひろしま国際プラザ内
TEL:082-421-5900 E-MAIL:hiccken_bri@hiroshima-ic.or.jp
※この事業は JICA 中国の委託により当財団が運営しています。